

歴史館大学

5月23日(土)～3月28日(日) 各講座全10回(8月を除く土曜・日曜日)

歴史館の文化財指導員・学芸員・公文書専門員による武蔵野についての講座。

- 講座: ①「考古学実習」講師: 紺野 京(武蔵野ふるさと歴史館 文化財指導員) [土曜]
 ②「近世武蔵野地域学」講師: 米崎 清実(武蔵野ふるさと歴史館 学芸員) [日曜]
 ③「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」講師: 高野 弘之(武蔵野ふるさと歴史館 公文書専門員) [土曜]
 ④「民俗学事始」講師: 波田 尚大(武蔵野ふるさと歴史館 学芸員) [日曜]
 ⑤「中世の東国」講師: 木村 遊(武蔵野ふるさと歴史館 学芸員) [土曜]

開催日: 5月23日・24日・6月27日・28日・7月25日・26日・9月26日・27日・10月24日・25日・11月21日・22日・12月26日・27日・1月23日・24日・2月27日・28日・3月27日・28日

時間: ②⑥ 午前10時～11時30分 ③④ 午後10時15分～2時45分 ①⑤ 午後3時～4時30分

対象: どなたでも 各講座10名 (②については古文書解読の能力を有するか)

会場: 武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

古文書解読講座 - 初級編 -

5月10日(日)～2月28日(日) 全18回(8月を除く原則毎月第2・第4日曜日)

まったくくずし字に触れたことのない初心者を対象とするコースです。

開催日: 5月10日・24日・6月14日・28日・7月12日・26日・9月13日・27日・10月11日・25日・11月8日・22日・12月13日・27日・1月10日・24日・2月14日・28日

時間: 午後2時～4時

対象: 市内在住・在勤・在学の方 20名(既受講者は受講できません)

講師: 米崎清実(武蔵野ふるさと歴史館 学芸員)

会場: 武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

古文書解読講座 - 特別講義編 -

6月9日(火)～3月9日(火) 全9回(8月を除く原則毎月第2火曜日)

古文書の解読技術を深め、武蔵野地域の歴史を自ら調べる技術を修得するコースです。

開催日: 6月9日・7月14日・9月8日・10月20日・11月10日・12月8日・1月12日・2月9日・3月9日

時間: 午後2時～4時

対象: 市内在住・在勤・在学の方 20名

過去に古文書解読講座を受講した方のみお申込みいただけます

講師: 森 安彦 氏(武蔵野市文化財保護委員)

会場: 武蔵野市立 中央図書館 3階視聴覚ホール など

むさしのばやしチビッコ教室

5月9日(土)～10月24日(土) 全16回程度

市無形民俗文化財に指定されている郷土芸能を未来に伝えるための講座です。

開催日: 上記期間中の土曜日(会場が学校行事等で使用できない日は中止となります)

時間: 午後2時～4時40分

対象: 市内在住・在学の小学生

講師: むさしのばやし保存会

会場: 第一中学校体育館3階 視聴覚室



当館は、歴史的価値を有する資料を収集保管・調査研究・展示普及する博物館機能と、歴史公文書を選別・保存・公開する公文書館機能を併せ持つユニークな施設として、平成26年(2014)12月に開館しました。

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始

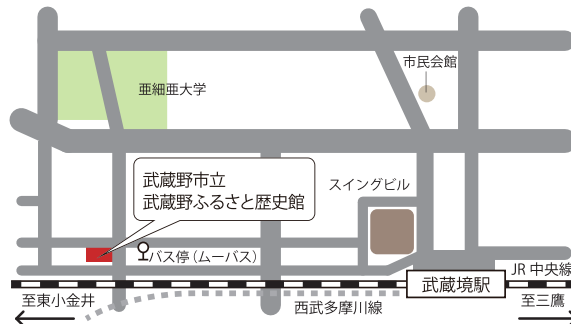
〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

[HP] http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

[Facebook] <https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/>

[Twitter] https://twitter.com/musashino_reki



武蔵野駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス下車すぐ
 駐車スペースはございません(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

年間カレンダー
令和2(2020)年度



公式マスコットキャラクター ©のーらん

武蔵野ふるさと歴史館 年間カレンダー

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館
公式マスコットキャラクター ©むーくん



2020年

2021年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

企画展 (於: 第二展示室 他)

お蚕さまの家

学校教育
連携展示

～4月23日(木)

市域で行われていた「養蚕」の詳細について、最新の調査・研究の成果を発表しました。



かたちの中の記憶

5月16日(土)～7月16日(木)

原始古代から近現代までの考古・歴史・民俗資料や歴史公文書等の中から、それぞれの時代の物を残す行為とそれらに伴う人々の思いを紹介します。



山崎池少尉(海軍軍医)が使用したサーベル。永禄5年(1562)横前長船清光の銘が入った日本刀を海軍式にあつらえたもの。※山崎池氏は名譽市民 山崎倫子氏の夫。

武蔵野市域の地名

7月25日(土)～9月24日(木)

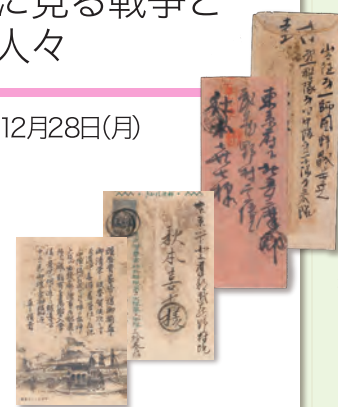
土地や通の名前、旧村の名など、武蔵野市域で使われていた様々な地名から現在の町名までを取り上げ、こうした地名から市域の歴史・文化を読み解きます。



軍事郵便に見る戦争と武蔵野の人々

10月10日(土)～12月28日(月)

現在、当館では軍事郵便を約400通所蔵しています。私的なやり取りを記した長文の書簡や、小さい紙面に細かい字でびっしりと埋め尽くされたハガキ、既成の印刷物に短文を添えただけのもの、と多種多様です。軍事郵便を読み解くと、武蔵野市域の歴史はどのように見えるのでしょうか。



年未年始 12月29日(火)～1月3日(日)の6日間は休館します。※タイトル・日程については変更する場合があります。

武蔵野のくらしのうつりかわり

学校教育
連携展示

1月16日(土)～4月22日(木)

くらしに用いた様々な道具や、武蔵野市域に住む人々の記憶から、かつてのくらしの様子を読み解きます。



特集展示 (於: 第一展示室 特集展示コーナー)

武蔵野に残る旧東京市麻布区役所庁舎

4月26日(日)～6月11日(木)

国の登録有形文化財となることを記念して、旧東京市麻布区役所庁舎(日本獣医生命科学大学1号棟)の歴史と魅力をご紹介します。



武蔵野の近現代 ～国勢調査100周年記念展～

6月28日(日)～8月27日(木)



今年は第1回国勢調査(大正9年(1920))から100年の節目を迎えます。国勢調査によって得られる様々な統計データは、施策を決定するうえで欠かせない重要な情報です。明治22年(1889)の武蔵野村成立以来、武蔵野市域の人口は大きな変動がありました。歴史公文書等を用いて近現代の武蔵野市域の変化を見てみましょう。

武蔵野の民俗

9月13日(日)～11月12日(木)

武蔵野市域の伝承文化について、当館所蔵資料を用いて紹介していきます。



武蔵野の考古学 ～放射性炭素年代測定～

11月29日(日)～2月4日(木)

旧石器時代から縄文時代の井の頭池遺跡群出土資料の炭素14年代測定結果を報告いたします。井の頭池周辺の美年代と測定方法などについての展示を企画しています。



画像提供: 東京大学総合研究博物館 (The University Museum, The University of Tokyo)

武蔵野の中世

2月14日(日)～4月15日(木)

市内に残されている中世の資料はごくわずかです。詳しいことはなかなか分かりません。中世とはどのような時代だったのでしょうか。様々な歴史資料をご紹介しますながら「武蔵野」の中世を考えます。



出張展示

●中島飛行機関連資料展

8月1日(土)～15日(土) 於 武蔵野ふるさと歴史館会議室

●軍事郵便展 プレ展示

9月23日(水)～10月2日(金) 於 武蔵野市役所1階ロビー

●企画展パネル出張展示

於 南町コミセン

講座



古文書解説講座 初級編 歴史館大学 むさしのほやしチッコ教室 紙芝居一座がやってくる! 古文書解説講座 特別講義編 むさしの発見隊 井の頭自然文化園動物観察教室 まよだまづくり教室

※このほかにも各種講座を開催いたします。詳しくはチラシ・HP・市報・SNS等でご確認ください。

※年末年始 12月29日(火)～1月3日(日)の6日間は休館します。 ※タイトル・日程については変更する場合があります。